

2025 年度事業報告書

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

2025 年度活動テーマ

持続可能な社会を共創する

～ 生活者とともに歩む、持続可能な社会の実現に向けて～

今年度は、2024 年度から継続する活動テーマを掲げ、以下のとおり活動を実施した。

1. 会員が協議会運営や分科会活動に主体的に関わることで一体感のある活動を推進し、異業種交流の特徴を活かした取組を実施した
2. 活動テーマに基づき、持続可能な社会の実現に向けた会員の知識醸成を目的として、月例研究会を企画・運営した
3. 月例研究会や講師派遣等の協議会活動について、ホームページやマスコミ等を活用した情報発信を行った
4. 会員ならびに特別会員・OG 等と連携し、「働く女性のミライブック」および「レポートヒーブ ファイナル号」を企画・作成した
5. 消費者志向経営や男女共同参画等の推進に向け、行政の委員会や大学等への講師派遣を積極的に実施した

2025 年度代表理事 鈴木 聖子

I. 2025 年度事業実績

1. 理事会

代表理事の諮問機関として協議会運営を実施、「理事会だより」を通じ会員へ協議会活動の運営についてフィードバックを実施した。

(1)理事会の開催

以下のとおり、理事会を実施した。

理事会	4月18日(金)・5月13日(火)・6月10日(火)・7月9日(水)・8月7日(木)
	9月3日(水)・10月8日(水)・11月5日(水)・12月5日(金)・1月9日(金)
	2月4日(水)・3月4日(水)・3月24日(火)

(2)行政・関連団体等が主催する行事への参画

以下のとおり、行政の委員会や会議等へ、理事を中心に参画した。

実施日	内容	主催	出席者
4月2日(水)	第7回デジタル社会における消費取引研究会	消費者庁	特別会員 宮木由貴子
4月25日(金)	第8回デジタル社会における消費取引研究会	消費者庁	特別会員 宮木由貴子
5月15日(木)	自民党 消費者問題調査会	自民党 政務調査会	代表理事 鈴木聖子
6月3日(火)	国民生活産業・消費者団体連合会 記念パーティ	生団連 国民生活産業・消費者団体連合会	代表理事 鈴木聖子
6月13日(金)	第9回デジタル社会における消費取引研究会	消費者庁	特別会員 宮木由貴子
6月18日(水)	第40回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子
6月23日(月)	第41回消費者教育推進会議	消費者庁	特別会員 宮木由貴子
7月9日(水)	消費者庁 地方協力課 ヒアリング	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 副代表理事 島田絵美 理事 小林奈巳
7月16日(水)	第41回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子
7月25日(金)	消費者志向経営優良事例選考委員会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 副代表理事 島田絵美 理事 小林奈巳
9月3日(水)	自民党 消費者問題調査会	自民党 政務調査会	代表理事 鈴木聖子
9月16日(火)	第42回消費者教育推進会議	消費者庁	特別会員 宮木由貴子
10月15日(水)	第43回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子
11月10日(月)	男女共同参画推進連携会議(全体会議)	内閣府 男女共同参画局	代表理事 鈴木聖子

実施日		内容	主催	出席者
11月11日	(火)	第44回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子
12月9日	(火)	自民党 消費者問題調査会	自民党 政務調査会	副代表理事 島田絵美
12月9日	(火)	令和6年度消費者志向経営優良事例表彰 選考委員会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 副代表理事 島田絵美 理事 小林奈巳
12月17日	(水)	第45回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子
1月14日	(水)	ACAP 新春講演会・賀詞交換会	ACAP	代表理事 鈴木聖子
1月21日	(水)	第46回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子
1月26日	(月)	生命保険文化センター 設立50周年記念公開講演会・レセプション	(公財)生命保険文 化センター	代表理事 鈴木聖子
2月19日	(木)	消費者志向経営優良事例表彰 表彰式	消費者庁	代表理事 鈴木聖子 理事 小林奈巳 副代表理事 島田絵美 監事 花田 泉 監事 臼木淑子
3月18日	(水)	第47回消費者志向経営に関する連絡会	消費者庁	代表理事 鈴木聖子

(3) 税理士・司法書士相談

- ・ 染谷税理士と適宜面談を実施し、会計および事業活動の進捗状況を報告するとともに会計の適正運用について確認・相談を実施した。
- ・ 平野司法書士と適宜面談を実施し、解散に向けた定款変更および解散諸手続きについて確認・相談を実施した。

2. 研究会推進グループ

会員の能力・資質の向上およびネットワーク醸成に向け、以下の取り組みを通じて会員の積極的な参画意識を高め、会員相互のコミュニケーション強化・支援を図った。

(1) 2025年度(第23回)総会・公開講演会および月例研究会の運営

- ・ 会場とWeb会議サービス(Zoom)を用いたハイブリッド形式での月例研究会を運営した。
- ・ 協議会活動への周知を目的とし、一般の方も参加できる公開講演会を適宜実施した。
- ・ 会員間の情報共有を目的とし、講演会・分科会活動の動画を撮影し、YouTubeにて配信した。

【月例研究会詳細】

No.		実施日	講演テーマ・講師	出席者数
1	4月度 公開講演会	4月18日(金)	◆公開講座 「これからのDEIとウェルビーイングなチームビルディング」 講師：一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ理事 株式会社ポーラ 前代表取締役社長 及川 美紀 氏 ※総会については、【グループ活動】3. 組織の活性化を 図るグループ(1)を参照	総会 36名 公開講演会 76名
2	5月度 月例研究会	5月21日(水)	◆分科会説明・会員自己紹介&交流会・茶話会 ◆正会員限定 「働く女性と暮らしの調査」 講師：特別会員 宮木 由貴子 氏	分科会 25名 講演会 26名

No.		実施日	講演テーマ・講師	出席者数
4	6月度 月例研究会	6月26日(木)	◆セミ公開講座 イケアジャパン カスタマーサポートセンターについて 講師：イケアジャパン株式会社 Remote Resolutions Manager 齊藤 園子 氏 カスタマーサポートセンター見学 ①「IKEAのカルチャー&バリューを体現する人事施策について」 講師：イケアジャパン株式会社 人事マネージャー代理 芳賀 知香 氏 ②「Life at home 2050～家から始めるジェンダー平等～」 講師：イケアジャパン株式会社 Communication Business Partner 大谷 陽子 氏	見学会 38名
5	7月度 月例研究会	7月29日(火)	◆分科会活動 ◆セミ公開講座 「令和7年版消費者白書について」 講師：消費者庁 参事官(調査研究・国際担当) 森島 英之 氏	分科会 28名 講演会 42名
5	8月度 月例研究会	8月27日(水)	◆セミ公開講座 ダイアログ・ダイバーシティミュージアム「対話の森®」 「ピース・イン・ザ・ダーク」体験 「ダイアログ・イン・ザ・ダークが目指す未来」 講師：ダイアログ・ダイバーシティミュージアム 「対話の森®」アテンドスタッフ	体験会 23名 講演会 32名
6	9月度 月例研究会	9月17日(水)	◆分科会活動 ◆セミ公開講座 ①「令和7年度消費者支援功労者表彰受賞記念講演」 講師：株式会社シンク・オブ・アザーズ 難波 裕扶子 氏 (元日本ヒーブ協議会九州支部長) ②「ライオン株式会社お客様センターの取組について ～ヒーブ協議会活動での学びを含めて～」 講師：ライオン株式会社お客様センター 部長 市川 智子 氏(元日本ヒーブ協議会会員)	分科会 24名 講演会 46名
7	10月度 月例研究会	10月20日(月)	◆分科会活動 ◆公開講座 「若者30年変化～Z世代を動かす『母』と『同性』～」 講師：博報堂生活総合研究所 酒井 崇匡 氏	分科会 27名 講演会 80名
8	11月度 月例研究会	11月11日(火)	◆分科会活動 ◆セミ公開講座 講演ワークショップ「職場と家庭のストレス軽減ワーク」 講師：臨床心理士 山下 雅子 氏	分科会 22名 講演会 40名
9	12月度 月例研究会	12月16日(火)	◆企業見学会 ◆セミ公開講座 『長期安定的なセンター運営に向けた土台づくり～「感動」の体験価値を創造し続ける「人に一番やさしい」CCをめざして～』 講師：明治安田生命保険相互会社 水中 麻以 氏 明治安田コミュニケーションセンター見学	講演会 47名 分科会 26名
10	1月度 月例研究会	1月22日(木)	◆分科会活動 ◆公開講座 「戦後史のなかの日本ヒーブ協議会―歴史からの問いかけ―」 講師：北海道大学 大学院経済学研究院 現代経済経営専攻 准教授 満菌 勇 氏	分科会 26名 公開講演会 58名
11	2月度 月例研究会	2月17日(火)	◆分科会活動 ◆セミ公開講座 『連携してチーム成果を上げる「ヘルプシーキング」』 講師：株式会社NOKI00 取締役 小田木 朝子 氏	分科会 22名 講演会 39名
12	3月度 月例研究会	3月23日(月)	◆年間活動報告会 ◆セミ公開講座 「私の仕事とヒーブで深まった視点～だれにでもできること～」 講師：株式会社キッズ・プランニング 白木 淑子 氏 (日本ヒーブ協議会監事) ◆会員お仕事紹介 ◆会員交流会	講演会 31名 分科会 19名

(2) 分科会の運営

下記 2 つの研究テーマに分かれ、情報交換や議論を積極的に実施した。

◆お客様対応を考える分科会

おもにお客様対応業務に従事している会員がメンバーとなり、各社の取り組みに関する情報交換を中心に活動を実施した。今年度は、社外講師を招いた研修や、月例研究会と連携した企業コールセンターの見学などを通じて得た知見を各社に持ち帰り、実際の業務改善や取り組みに反映した例もあった。結果として、有意義で満足度の高い分科会活動となった。

◆生活者共創分科会

2023 年度より「共創」をテーマにディスカッションを進めていく中で、「日本ではなぜ社会的意義がある商品やサービスが売れないのか？」という課題を見出し、有識者、行政、企業へのヒアリングを実施。活動のまとめとして「エシカル行動マトリックス」を作成した。合意形成しながら進めたプロセス自体が「共創」であり、その経験を通じて個々のリーダーシップとマネジメント力の底上げにつながった。

3. 組織の活性化を図るグループ

(1) 2025 年度(第 23 回)総会の運営

会場と Web 会議サービス (Zoom) を用いたハイブリッド形式で定時社員総会を開催した。

役割		担当
司会	総合司会	首藤 晶子 住友生命保険株式会社
議長団	議長	荒井 茉莉絵 大同生命保険株式会社
	書記	大和久 美紀 ライオン株式会社
報告者	2024 年度事業報告	2024 年度代表理事：鈴木 聖子 明治安田生命保険相互会社
	2024 年度決算報告	2024 年度会計：島田 絵美 三菱自動車工業株式会社
	監事による事業及び会計監査報告	監事：臼木 淑子 株式会社キッズ・プランニング 監事：花田 泉 合同会社 Honestpursuit
	2025 年度役員選任	選挙管理委員長：杉本 美穂 ライオン株式会社
	2025 年度事業計画	2025 年度代表理事：鈴木 聖子 明治安田生命保険相互会社
	2025 年度予算計画	2025 年度会計：島田 絵美 三菱自動車工業株式会社

(2) 協議会運営の見直し及び会員への共有

シンプルそしてスピード感を持った協議会運営を実施するとともに、諸規則変更や今後の協議会活動等についての協議等を実施した。

- ・「理事会だより」の発行
理事会での議事事項を「理事会だより」にて会員へフィードバックを実施
- ・2025 年度以降の活動に関する対応
解散に向けて会員および会員企業、行政、関係団体等へ説明を実施

4. 広報グループ

(1) 「働く女性のミライブック」の作成

下表の通り、「働く女性のミライブック」を作成した。

名称	発行予定年月	内容
働く女性のミライブック	2026 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者庁黒木審議官と鈴木代表理事との対談 ・「働く女性と暮らしの調査」から見る、働く女性の歴史 ・宮木由貴子氏(特別会員)による働く女性の変遷寄稿 ・現役会員、OG、関係者による働く女性の未来へのインタビュー

(2) 「レポートヒーブ」の作成

下表の通り、機関誌「レポートヒーブ」2026 年度版を作成した。

名称	発行予定年月	内容
レポートヒーブ 84 号 (ファイナル)	2026 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・当協議会の活動目的や会員情報・組織体制等を掲載 ・当協議会の 2025 年度の活動内容(月例研究会、分科会、講師派遣、行政への参画など)の紹介 ・最終号の特集として、48 年間の活動の歩みを掲載

(3) 講演会等への講師の派遣

下表の通り、大学や団体等への講演会等へ講師を派遣した。

実施月	主催	テーマ	講師
2025 年 6 月	関西学院大学	経済学部「経済事情 E」(市場経済と消費者問題) 企業と生活者をつなぐ「経済事情 E」	元芳 晃子
2025 年 8 月	(一財)大阪府男女 共同参画推進財団	女子高校生のためのサマースクール 「ガールアップセミナー2025」	鈴木 聖子

(4) マスコミ等への対応

マスコミ等からの取材・寄稿依頼に対応した。掲載記事は下表の通り。

媒体名	発行者	掲載日	タイトル
ニッポン消費者新聞	日本消費者新聞社	2025 年 5 月 1 日号	ヒーブ協議会 2025 年度新体制、活動スタート 鈴木聖子さんが代表理事再任
日本消費経済新聞	日本消費経済新聞社	2026 年 1 月 1 日号	【年頭所感】代表理事 鈴木 聖子 生活者とともに築く、持続可能な社会
ニッポン消費者新聞	日本消費者新聞社	2026 年 1 月 1 日号	【年頭所感】代表理事 鈴木 聖子 働く女性の未来像提言へ
消費と生活	消費と生活社	2026 年 1・2 月号	【年頭所感】代表理事 鈴木 聖子 未来につなぐ、持続可能な社会への視点

II. 組織

【役員】

代表理事	鈴木 聖子	明治安田生命保険相互会社
副代表理事	島田 絵美	三菱自動車工業株式会社
理事	小林 奈巳	株式会社 都恋堂
監事	花田 泉	合同会社 Honestpursuit
監事	臼木 淑子	株式会社キッズ・プランニング

【会員数】 2026 年 3 月 31 日現在

正会員	39 名
休会	1 名
個人会員	4 名
賛助会員(法人)企業数	17 社
賛助会員(個人)	8 名
特別会員	22 名

【事務局】

〒151-0053

東京都渋谷区代々木 2 丁目 30 番 4 号 C-002

TEL03-6869-0428

URL <http://www.heib.gr.jp>

E-mail:heib-jimukyoku@heib.gr.jp

志保沢 久子

助川 文緒

2025年度 収支決算報告書

自 2025年 4月 1日

至 2026年 3月 31日

一般社団法人 日本ヒーブ協議会

1. 一般会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
前 期 繰 越 金	3,166,712	3,166,712	0
会 費			
正 会 員	2,340,000	2,290,000	50,000
個 人 会 員	72,000	54,000	18,000
小 計	2,412,000	2,344,000	68,000
賛 助 会 費			
法 人	900,000	900,000	0
個 人	75,000	60,000	15,000
小 計	975,000	960,000	15,000
雑 収 入			
預 貯 金 利 息	0	18,945	△ 18,945
特 別 例 会 費	0	0	0
そ の 他	50,000	18,341	31,659
小 計	50,000	37,286	12,714
収 入 合 計	3,437,000	3,341,286	95,714
総 合 計	6,603,712	6,507,998	95,714

<支出の部>

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
活 動 費	1,467,000	1,074,088	392,912
理事会運営費	15,000	24,428	△ 9,428
研究会推進活動	712,000	626,013	85,987
組織の活性化を図る活動	490,000	172,385	317,615
広報活動	250,000	251,262	△ 1,262
運 営 費	4,067,200	3,629,795	437,405
地代家賃	600,000	684,860	△ 84,860
人件費	2,100,000	1,960,778	139,222
税理士報酬	367,200	367,200	0
運賃・通信費	250,000	183,286	66,714
交通費	160,000	163,422	△ 3,422
会議費	10,000	11,600	△ 1,600
消耗品費	100,000	10,369	89,631
印刷費	100,000	112,837	△ 12,837
支払手数料	60,000	49,830	10,170
交際費	20,000		20,000
租税公課	100,000	85,613	14,387
雑費	200,000		200,000
支 出 合 計	5,534,200	4,703,883	830,317
当 期 剰 余 金	1,069,512	1,804,115	△ 734,603
総 合 計	6,603,712	6,507,998	95,714

2. 特別会計

特別行事費	4,000,000	3,684,175	315,825
-------	-----------	-----------	---------

貸借対照表

2026年3月31日現在

一般社団法人 日本ヒーブ協議会

(単位：円)

資産の部		負債及び剰余金の部	
現金	89,953	預り金	46,552
普通預金	4,827,516	未払費用	0
前払費用	100,000	未払金	0
電話加入権	72,800	前受金	0
保証金	35,000	基本金	6,601,855
		ホームページ構築積立金	356,922
		特別行事費(特別会計)	4,000,000
		前期繰越正味財産額	△ 833,288
		正味財産減少額	△ 5,046,772
合計	5,125,269	合計	5,125,269

正味財産増減計算書

(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額
I 増加の部	
1. 資産増加額	
ホームページ構築積立金	356,922
増加額合計	356,922
II 減少の部	
1. 資産減少額	
当期純損失	△ 5,046,772
減少額合計	△ 5,046,772
前期繰越正味財産額	3,166,712
合計額	△ 1,523,138

財産目録

2026年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金 手許有高	89,953	預り金 源泉所得税	46,552
普通預金 三菱UFJ銀行原宿支店	4,827,516		
前払い金	100,000		
流動資産合計	5,017,469	流動負債合計	46,552
2. 固定資産			
家賃保証金 Y. C. S	35,000		
電話加入権	72,800		
固定資産合計	107,800		
資 産 合 計	5,125,269	負 債 合 計	46,552

監査報告書

定款第 32 条より 2025 年度の会務並びに会計につき監査を行った結果、下記のとおり報告いたします。

記

1. 会務は滞りなく運営され、予算の執行状況は適正である。
2. 現金、預金については適正、確実に管理保管されている。
3. 帳簿および証拠書類は正確に記入、保存されている。

2026年4月8日

一般社団法人 日本ヒーブ協議会

監事 大野 泉 

監事 白木 淑子 